科目名	学校インターンシップ A
担当者	野浪 俊子 / NONAMI, Toshiko
科目情報	教職専門科目/選択 / 前期・後期 / 実習/ 1単位 / 3年次
科目概要	本科目は、学校インターンシップを通して、教職に関する職務内容 授業内容 や児童・生徒への理解を深め、教員として求められる資質・能力や 実践的指導力などを総合的に幅広く高めていくことを目指す。
	(1) 学校現場を通して、教員の職務内容について理解を深める。 (2) 学校現場を通して、児童・生徒への理解を深め実践的指導力を 身につける。 (3) 学校現場を通して、学校と社会連携の在り方を学び教員の役割 について体得する。
授業計画	<ul> <li>(1) 事前指導 (インターンシップの意義と心構えについて)</li> <li>(2)</li> <li>(3)</li> <li>(4)</li> <li>(5)</li> <li>(6)</li> <li>(7)</li> <li>(8)</li> <li>(9)</li> <li>(10)</li> <li>(11)</li> <li>(12)</li> <li>(13)</li> <li>(14)</li> <li>(15) 事後指導 (インターンシップの報告レポート作成)</li> </ul>
自学自習	事前学習 ・学校教育の実践現場に関する時事問題を把握しておくこと。 ・不明確な教育用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習 文献で学んだ知識と学校インターンシップ(学校現場)を通して学んだ体験に基づき、教職に関する職務内容や実践的指導力への理解を深めること。
使用教材・ 参考文献	<ul> <li>【参】・文部科学省 『小学校学習指導要領』 東京書籍 2008年 ISBN 9784487286959</li> <li>・文部科学省 『中学校学習指導要領』 東山書房 2008年 ISBN 9784827814613</li> <li>・文部科学省 『高等学校学習指導要領』東山書房 2009年 ISBN 9784827814781</li> </ul>
成績評価方法 と基準	< 基準>教員の職務内容や児童・生徒について多角的に理解し、総合的観点から 実践的指導論を述べることができることを合格の基準とする。 <方法>実践報告レポート (80 %)、事前指導・事後指導の態度 (20 %) を 含めて総合的に評価する。
備考	<ul><li>・教職課程エントリー者。</li><li>・夏季休業期間、または春季休業期間を用いた中学校または高等学校における1週間の学校インターンシップである。</li></ul>